



山五小

おひさま通信

ホームページ「山形市立第五小学校」で検索

平成29年度
10月号

山形市立第五小学校
平成29年10月27日
校長 三森 聡

学力充実 に向けて 更なる一歩に !

＝平成29年度 全国学力・学習状況調査結果（6学年）報告＝



■ 山形県の学力・学習状況

さる8月29日に、新聞報道等で全国学力・学習状況調査（4/18実施）の結果が発表されました。本県の小学校の状況としては、基礎知識を調べる算数「A問題」と知識の活用力を調べる国語と算数の「B問題」が全国平均を下回りました。この結果を受け、県教育委員会は、探究型学習の一層の推進と各校への更なる学力向上策を検討するよう指導助言を行っています。

■ 探究型学習の推進

定義「児童生徒自らが課題を見付け、自ら考え、主体的・協働的に解決していく学習

■ 学力の三要素 <学校教育法第30条>

1. 基礎的な知識・技能の習得
2. 思考力・判断力・表現力等の育成
3. 主体的に学習に取り組む態度



集中して課題に取り組む6年生

■ 本校の結果 は以下のとおりです。

	国語A		国語B		算数A		算数B	
	平均正答率	全国との比較	平均正答率	全国との比較	平均正答率	全国との比較	平均正答率	全国との比較
本校	79	+5	56	-1	81	+3	46	+1
全国	74		57		78		45	
県	76		55		77		44	
市	77		57		77		45	

※全国平均点の小数点以下は切り捨てにし、整数値にしております。

◆ 学力調査 概況 ◆

(※ A問題は、主に基礎的な知識・理解力 B問題は、主に活用する力をみる問題です)

- ◎基礎知識を問う「A問題」に伸びが見られ、**既習の知識がしっかりと定着**していることがわかります。
- 本県で大きな課題となっている「B問題」については、全国平均とほぼ同程度ですが、更なる**児童の自発的な学習を促していく必要がある**と考えております。
- ▲国語・算数ともに、目的や意図に応じて収集した情報を関連づけながら書くことやグラフの読み取りや根拠をもとに適切な言葉遣いで自分の考えを話すことに課題がある。

◆ 学習状況調査（質問紙）

(○よさ、▲課題)

- ◎**学校に行くのが楽しい**と思う児童の割合が高い(91.1%)
- ◎自分で計画を立てて、宿題や**予習復習**をしている児童の割合が全国平均比較で著しく高い。
- ◎自分たちで立てた課題に対して、**自ら考え自分から取り組む**児童の割合が高い。
- ▲自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いてりする児童の割合が低い。
- ▲将来の夢や目標を持っている割合が低い。
- ▲地域社会などでボランティア活動に参加する児童の割合が低い。

◆ 今後の目標と具体的取り組み ◆

(■目標、●対策)

- 児童同士の学び合いのある授業を通して、学ぶ楽しさや友達と関わることの良さを実感させ、「**学校に行くのが楽しい**」と感じる割合を**95%以上**にしていく。
↓
●児童同士の**温かい人間関係を構築し**、**※学びのサイクルを機能させた協働的な学び合いのある授業を**展開していく。
※課題意識をもつ→自力解決→考えの交流→学び合い→振り返り→新たな課題
- 多角的に物を捉える力を**身につける児童の割合を高めしていく。
↓
●新聞記事や教科等に掲載されたグラフ等の資料の見方を児童に指導し、**根拠となる事柄を資料から関連させて自分の考えを**書いたり発表したりできるようにしていく。

秋空に響きわたる 五小サウンド

3・4年合唱隊 & 吹奏楽部



10月20日(金)、第61回山形市民合同音楽祭に3・4年生(81名)が合唱隊として出場しました。しっとりとして透き通ったハーモニーを響かせた曲「夏の日の贈りもの」と軽快なサンバのリズムによって楽しさを表した曲「帰りの会のサンバ」が市民会館大ホールに響き渡りました。また、21日(土)の東部公民館文化祭、25日(水)の山形市小学校吹奏楽発表会では吹奏楽部(30名)が迫力あるブラスサウンドを響かせました。特に「ワタリドリ」(作曲 川上洋平)の曲では、パートごとのスタンドプレイがかっこよかったと大好評でした。保護者の方々をはじめたくさんの地区の皆様が応援に駆けつけてくださり感謝いたします。

※吹奏楽部では、これから部員を募集しますので、興味のあるお子さんがおりましたらぜひ応募してください。(現在、4年9名・5年10名・6年11名)

自分達で計画し、見通しをもって行動

— 6学年修学旅行 選択研修 — 10/12~13

6学年(38名)は、東京方面への修学旅行として日本の文化や政治、科学、都市機能などに実際に触れながら見聞を広めてきました。特に、4つの選択研修のために、地図やインターネット等で事前に下調べをし、見通しをもって行動できるよう準備して行きました。その成果も実り、一日目の振り返りでは、「目的地までスムーズに行けた。」「地図の見方もうまくなった。」などとそれぞれ自信をつけたようでした。選択別の班行動も、「公共マナーを守ろう。」「絶対に迷子にならないようにしよう。」と、それぞれが気を配り助け合いながら行動することができました。「電車の路線がたくさんあってドキドキしたけど、迷わずに行けて嬉しかった。」「浅草でのおみくじ引きが楽しかった。」など



班別研修 浅草仲見世通りで買い物



標示板で行き先を確かめ合いながら

と一人一人が笑顔を見せながら旅行を振り返っている姿に頼もしさを感じました。

■ 選択研修

- ① 国立科学博物館 ② 日本科学未来館
- ③ 科学技術館 ④ NHKスタジオパーク

■ 係ごとに事前に下調べ

- ① 移動係—移動方法・代金・乗降車時刻と路線駅
- ② 見所係—施設の特色・見学体験場所のお勧め案
- ③ 食事係—昼食場所・メニューと金額